

システムデザイン工学科 カリキュラム・ポリシー

システムデザイン工学科のディプロマ・ポリシーに掲げた能力を備えた人材を育成するために、以下の方針に基づきカリキュラムを編成する。

1. 「専門横断科目」および「専門科目」では、デザイン思考に基づく実践的なものづくり、コンピュータリテラシーの強化、システムデザイン工学の専門的な技術・知識を修得する。
2. 「専門科目」では、システムデザイン工学の視点から機械・電気・電子・情報・計測・制御・通信など幅広い工学的知識と技術を体系的に習得する。さらに演習にて、それらの知識と技術を融合的に活用する能力を養う。
3. 「専門横断科目」では、人とモノと情報とを結びつける包括的システムの創出を実現するために、利用者や利用環境などを踏まえ身につけた技術を適用できるデザイン思考などの実践力と問題解決力を養う。
4. 「卒業研究」では、学修の集大成として個々の科目で学んだ技術や知識を融合し、システムデザイン工学分野における専門職業人として実践的能力を養う。